



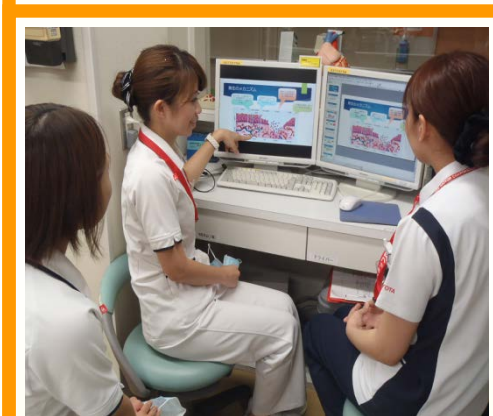
がんと向き合い、患者の
「自分らしい」生活を支える。



がん化学療法による不安や苦痛に対して、より安全に治療が受けられるよう支援していくことが大きな役割です。疾患や治療の正しい知識をもとに、患者家族の意思決定を支援したり、患者個々に合わせた症状マネジメントやセルフケア支援を行っています。

がん化学療法看護 Cancer Chemotherapy Nursing

患者さまとご家族に寄り添い
「がんとともに生きること」を支える



2人に1人ががんに罹患する時代となり、抗がん剤治療を受ける患者さまは増加しています。
安全で確実な治療の提供と、副作用を最小限に抑えることががん化学療法看護です。
近年では新規薬の導入により、副作用が多様化していますが、副作用と上手につきあい、治療を継続しながら自分らしく生きられるようサポートしていきます。